

ホテルグランヴィア広島において、LNGジャパン(株)中国支社長 高田 明様を講師に迎え、講演会を開催しました。「インドネシア駐在を終えて」という演題で、ご講演をいただきました。

〈ご講演要旨〉

インドネシアでの駐在経験を通じて、私が感じたインドネシアについて、人・文化・エネルギー・新政権を中心にお話いたします。まず、インドネシアの特徴としては、歴史・文化的にも日本人に親しみやすい人達で、世界第4位の人口は労働力としても市場としても魅力的で、資源も豊富、地政学的にも大変重要な国と言えます。

当社とインドネシアとの関わりは、1970年頃にインドネシアの天然ガスが発見され、1973年のインドネシア初のLNG売買契約以降、インドネシアと日本のLNG買主との橋渡し役として、40年に亘りインドネシアLNGの輸入に携わってきております。また、日本初のLNG船建造・輸送にも関わっています。その他、アチエの津波の折には、被災した子どもたちへの奨学金や、移動図書館などの支援活動もさせていただいています。

そして私自身は、1986年～1989年に1回目のインドネシア駐在を経験しました。ボルネオ島のポンタンLNG基地での仕事でしたので、暮らした場所は赤道直下のジャングル。オランウータンがいるところ。当時は、陸の孤島のような場所で、電話は1本しかなく新聞も週に1度、テレビは国営TVのみ。日本のTVドラマ「おしん」を楽しんでいたことを思い出します。当時、私はマラリアにもかかり2週間入院したのですが、現地の方がたくさん心配して駆けつけてくれました。インドネシアの方はいつも笑顔で温かく、私は初めての駐在にも関わらず、まず感じたのは「懐かしさ」でした。

2回目の駐在は、2009年から2014年です。民主主義の父と呼ばれるユドヨノ大統領2期目の時期で、治安も良く経済も成長し続け、国際化・民主化が進められていました。インドネシアの親日感情は高く日本文化も浸透していて、日本の衣料品店や飲食チェーン店もどんどん進出し、日本車の割合などは95%にもなっていました。東日本大震災の折には、日本に向けてLNGの緊急供給もいたしました。

インドネシアには島々がたくさんあり、民族も多民族に及びま

す。出身地によって文化や宗教も異なるため、初めて会う相手と話をするときは、まず出身地を聞き、その民族背景を尊重しながら話すようにしていました。宗教は、イスラム教の方が8割を超え、毎日5回のお祈りや断食など、その戒律は生活の一部となっていて、接する私たちも気遣いが必要となります。ただ、中東のイスラム教信仰とは異なり、緩やかな信仰のように見受けられました。私も断食を経験しましたが、自らを律し空腹の人の気持ちを理解し、断食後に食する時の周囲との一体感は、貴重な経験となりました。

ところで、インドネシアで過ごす中で感じたのが、時間軸の違いです。日本人の感覚では、この時間で間に合うのかな…と心配になるような事象も、彼らは笑顔で難なく乗り切ります。そこには時間は少々のんびりとしていても、心がこもったおもてなし、人柄の温かさがあります。それがインドネシアの良さだと思います。日本に帰国すると、電車の時刻表が分刻みであり、時間通りに運行されることに、逆に驚くほどでした。

ジャワ島を横断した時に気付いたのですが、限りなく広がる田園風景が日本の農耕社会に似ているということ。今のインドネシアは、1960年代の日本のようだと言われています。当時の日本は地域のつながりや人の絆が強く、今よりも心のゆとりがあったのでは…と思うことがあります。インドネシアで私が感じた懐かしさやぬくもり、心地よさは、昔の日本を彷彿とさせるものがあつたからかもしれません。インドネシアは「世界一笑顔が多い国」と欧州調査機関が述べているように、いつも笑顔で人同士のつながりが深く、助け合いの精神が高い国だと思います。

現在のジョコ・ウイド大統領は庶民的な大統領で、「勤労迅速」「助け合い」「海洋国家」に力を入れています。今後さらに民主化が進み大国となり、資源供給や市場面でも重要度が増して、日本との関係も拡大していくことでしょう。広島インドネシア協会も両国の架け橋として、ますます発展されることを祈念いたしております。



インドネシア料理を楽しむ会
日時:2015年11月12日(木)

「インドネシア料理を楽しむ会」を、昨年に引き続きインドネシア料理店ワルン・マタハリにて開催しました。同店オーナーシェフのイ・ワヤン・スラスナさんが腕を振るってくださった本格的なインドネシア料理を堪能しながら、会員の皆様に交流を深めていただきました。おかげさまで今回も、応募開始数日後にはお申し込みが定員に達するという人気の会となりました。

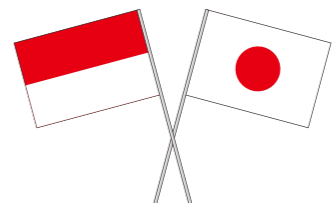


インドネシア語講座
日時:2015年9月1日(火)～11月17日(火)

今年度も広島市留学生会館においてインドネシア語講座(全10回)を開催しました。講師には広島在住のアフマド・イーサン先生を迎え、初級向けの簡単な会話・文法を教えてくださいました。受講された皆さんは熱心にインドネシア語を学ばれ、全講座終了後には、インドネシア料理店ワルン・マタハリにおいて懇親会も実施し、インドネシア語講座の学習の振り返りを行いました。



広島インドネシア協会会報



第26号
2016年 2月22日
編集・発行
広島インドネシア協会
広島ガス株広報環境部内
〒734-8555
広島市南区皆実町2-7-1
TEL (082) 252-3000

第5回 インドネシア親善訪問団 ～ご報告～

2015年12月1日(火)～8日(火)にかけて、田村会長を団長とする親善訪問団29名がジャカルタ・ジョグジャカルタ・バリ島を訪問しました。

2日にジャカルタ到着後すぐに開催された懇親会「JAKARTA NIGHT」では、当協会にゆかりのある外交官の方々や元広島大学留学生等、28名のゲストにご参加いただきました。2016年春に広島での公演を予定されている劇団en塾の学生によるパフォーマンスもご披露いただき、インドネシアの方々の温かさに触れながら旧交を温めました。



懐かしい方々と懇親を深めました

ジャカルタでは在インドネシア日本国大使館を表敬訪問、また、広島インドネシア協会会員である中国塗料(株)様の現地法人、PT.CHUGOKU PAINTS INDONESIAの工場を見学。



工場見学にて

古都ジョグジャカルタでは、世界最大級の仏教寺院である世界遺産・ボロブドゥール遺跡、ヒンドゥー教美術文化の象徴である世界遺産・プランバナン寺院等を訪問。圧倒的なスケールに加えて、細かく彫られた多くのレリーフは見応えがありました。



壮大なボロブドゥール遺跡

プランバナンの棟の高さは47mを誇る

バリ島ではウブドを訪問。聖なる泉が湧く寺院としてよく知られるティルタエンブル寺院では多くのヒンドゥー教徒たちが沐浴後に祈りをささげておられ、日常生活の中に宗教が存在しているという風景を目の当たりにしました。



信者の方々が次々と沐浴し、祈りを捧げています

今回の親善訪問では、当初の目的であったインドネシアの「発展と伝統の融合」を実感することができ、さらに現地の方々と団員との理解も深まり、大変有意義なものとなりました。



バリの伝統舞踊の踊り手を囲んで

旅程	
12月1日(火)	広島空港 → 羽田空港
12月2日(水)	羽田空港 → ジャカルタ 懇親会
12月3日(木)	日本国大使館 → CHUGOKU PAINTS INDONESIA訪問 → ジョグジャカルタ
12月4日(金)	ボロブドゥール遺跡、プランバナン寺院見学
12月5日(土)	ジョグジャカルタ → バリ島 ジャガナタ寺院、バリ博物館見学
12月6日(日)	銀細工工房・木彫りのマス村、ティルタエンブル寺院見学
12月7日(月)	バリ島 → ジャカルタ → 羽田空港(帰国の途に)
12月8日(火)	羽田空港 → 広島空港

2015年度総会を、リーガロイヤルホテル広島において開催しました。在大阪インドネシア共和国総領事館総領事ウイスヌ・エディ・プラティグニョ様をはじめとする来賓の方々を迎え、約230名の方々にご出席いただきました。

総会では昨年度の当協会活動・今年度の事業計画について報告を行い、引き続いての交流会では、経済連携協定に基づき広島にて介護の勉強を続けておられるインドネシアの方々からの近況報告や、インドネシア留学生による踊りが披露され、盛会のうちに終了しました。



総会の様子



賑やかな交流会場



田村協会長ご挨拶



ウイスヌ・エディ・プラティグニョ 総領事ご挨拶



広島県 竹中地域政策局長 ご挨拶



広島市 津村国際交流課長 乾杯ご発声



ひろしま国際センター 安田専務理事 閉会ご挨拶



来賓の皆さま



留学生の皆さまによるサマダンズ



介護福祉候補生のエミ・マルタ・シララヒさん、スリ・パンヤトゥンさん

インドネシア共和国の独立70周年を祝う記念祭をANAクラウンプラザホテル広島において開催しました。在大阪インドネシア共和国総領事館 総領事ウイスヌ・エディ・プラティグニョ様をはじめとする来賓の方々を迎え、約200名ものの方々にご参加いただきました。

記念祭では、タップダンスチームたっぴーずの皆さまによる

パフォーマンスのほか、会員の皆さまが楽しみにされている留学生の踊りが披露されました。

また、田村協会長から帰国する留学生一人ひとりへ記念品が贈呈されたほか、インドネシアで日本語を学ぶ学生による日本語劇団「劇団en塾」が2016年4月に広島で公演をされるにあたり、これまでの活動をご紹介いただきました。



たくさんのインドネシア留学生が参会



シティ・マインナーさんスピーチ



記念品贈呈



来賓の皆さまと和やかに



劇団en塾 段原様 ご活動紹介



テア・サリ・ムナディ・プトリさんによる踊り



たっぴーずダンス



田村協会長ご挨拶



ウイスヌ・エディ・プラティグニョ 総領事ご挨拶



広島県 竹中地域政策局長 ご挨拶



広島市 柴田国際平和推進部長 乾杯ご発声



広島経済大学 上田みどり教授 閉会ご挨拶